

ポストカードを送りましょ♪

桜前線は今ちょうど宮城県や岩手県あたりです。4年前津波でなぎ倒された桜の木も多かったのですが、残されていた桜は翌年、美しく咲く様子が所々で見られました。そして、あの日から4年目の今年もまた、被災地には桜が咲き出しました。

さて、桜の花言葉知っていますか？

私を忘れないで！（フランス）です。そこで、実行委員の私、岩本は考えました。

みんなが撮った桜の写真を組み込んだポストカードを作ろうと。実行委員長に相談したらOKをもらえたので早々制作に着手したのです。そのカードに被災地へのメッセージを書いて送ることができれば「私は忘れていません」という思いを届けられると思うのです。完成したらみなさんに配布します。あなたの思いをポストカードに書いておくりましょう。ご協力をお願いします。

私がこの活動に参加しているのは、自分がしていることが、被災地の方々に喜んでもらえていることを実感できることが嬉しいからです。そして、提案したらやらせてもらえるからです。高校2年岩本

Get a hearing

- ① あの日先生はどこで何をしていましたか？
- ② 当時被災地の様子をテレビなどで見て、どう思われましたか？
- ③ 被災地を訪れたことがありますか？
訪れたことがあれば、どこですか。またどう思いましたか？
- ④ 4年が過ぎて被災地の最も大きい課題は何だと思いますか？
- ⑤ 先生は被災地への思いをどんな形で伝えていきたいと思いますか？



新しく来られた先生方
に、聞いてみました！
みなさんも考えてみて
下さいね。

- ① 実家の仙台でした。すぐに避難所でのボランティアをしました。
- ② 備え以上の天災（想定外の出来事）が起きた時の人の無力さを覚えました。
- ③ ある。仙台市東部・多賀城・松島・気仙沼などの沿岸地域
- ④ 薄れる記憶と被災者のケア
- ⑤ 地元（東北地方）で苦慮しておられる方々に対し安寧を祈ること。

同じ日本や世界の地域で起こる天災に対し、自分の身を守ることのできる生徒を育てるここと。

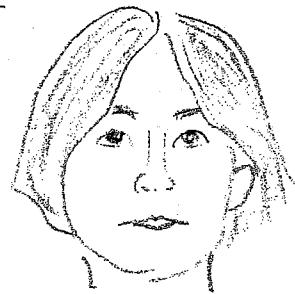
- ① 小学校で授業していました。ふわっとして地震かな？と会話していました。
- ② 自然の大きさにはかなわない。人間の小ささを感じました。
- ③ ない
- ④ 原発で土地を追われた、大切な人を失ったなど想像しても想像できない。
一人ひとりの方の心にある悲しみ苦しみ
- ⑤ 今年は梅村マリ子さんの毛糸を1月に1玉買っています。冬に帽子を編みました。

家庭科の授業で地球が続くように大切に生活することを伝える。



<裏面も続きます>

- ① 下の子がお腹にいる時で、上の子が幼稚園から帰って来ていたので、2人で
こたつでお昼寝をしていました。
- ② 日本という国がこんなことになるなんて信じられませんでした。
- ③ ない
- ④ 自分の家で元の生活が4年前と同様におくることができるのかが課題。
- ⑤ 宮城や福島など東北はお米、お魚、果物など食べ物が美味しいところです。
東北の美味しい物を毎日食卓で頂いていきたい。



- ① 妻の容態が悪くて入院しているベットの横にいて励ましていました。妻が「揺
れている。」と言ったので「やばいなあ」と思ってしまいましたが、カーテン
が揺れていたので…地震だと知った。
- ② 言葉を失いました。その後、女性納棺師の講演を聞きました。
- ③ ない
- ④ 災害の記憶が人の記憶から消えないようにすること。
- ⑤ 被災者の気持ちをできる限り代弁できるようにすること。



- ① 定期考査の採点をしていた。
- ② 「これはただごとではない」と言う思いしかありませんでした。
当日の夕方に見た津波の映像は想像を絶していました。
- ③ ない
- ④ 被災者の方々の自立に向けた支援
- ⑤ 「東北地方太平洋沖地震」のようなプレート境界型地震が今後西日本
でも起こると予想されているが、今回の地震を教訓にして、同様の災害
規模にならないよう理科教員として意識付けしていく。



- ① 職場で仕事をしていました。
- ② 自然の脅威を感じ、とても不安になったのと同時に被害に遭われた
方のことを思うと心が痛みました。
- ③ ない
- ④ 復興への動きが遅く、被災者がいまだに元のくらしが取り戻せない
でいること。
- ⑤ 募金など自分ができることで、復興まで被災地のことを忘れずに
思いをつたえることができればと思います。

実行委員会からのお願い

毎月11日は、あの日思ったことを思い出す日にして下さい。

毎月11日は、今被災地はどこまで復興したのか知るようにして下さい。

何かできることを考え、実行するために、あなたも実行委員会のメンバーになって下さい。